令和 4年 4月 28日

保 護 者 殿

さぎぬま幼稚園

さぎぬま幼稚園　感染症予防対策の取り組みの一部改正について

日頃より本園の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申しあげます。今年度も幼児期に最も大切といわれている「3つの間」（充分にあそび込む時間を保証すること・安全に遊べる空間を整えること・心を許してあそべる仲間作りをサポートすること）を確保してまいります。この状況下ですので3学年で集う行事を見合わせつつ、クラスや同じ学年の仲間との活動が充実するよう努めます。クラス内での密も極力避けるために机や椅子を用いたり、集団あそびへの取り組み方を工夫して保育してまいります。保護者の皆様にも、園行事にご参加いただく際には健康チェックシートの提出やフェイスシールドの着用をお願いしておりますが、万が一のないよう継続してまいりましょう。下記に当園の感染症予防対策をまとめましたのでご確認ください。

【おねがい】

・登園時は門にてお子様の検温と手指消毒の徹底（遅刻される時は事務室受付に設置してある手指消毒と非接触体温計をご利用ください）と共に、送迎の保護者の方はマスクの着用をお願いいたします。また、送迎時の密を避けるため園児1人につき保護者の方1名の送迎にご協力ください。（乳幼児はこの限りではありません）
※答礼の職員はフェイスシールドを着用いたします。

・課外教室や預かり保育のお迎え等、園内に入る保護者の方も同様に検温と手指消毒及び室内履きのご持参のご協力をお願いいたします。

・健康チェックシートは、ご参加いただく行事の日から1週間前に遡って当日までの体調確認です。ご面倒をおかけいたしますが、2歳から6歳までのまだ体力も免疫力も少ない幼児を守るため、ご理解とご協力をお願いいたします。

【除菌について】

・遊具（おもちゃ・砂場用等）・ドアノブ・手すり・蛇口等園児が触れる箇所は降園後毎日行っています。

・園庭の固定遊具は降園後毎日行っています。
※密を避けるため、園庭の利用は一度に４クラスまでに制限し、時間交代で利用しています。

・仲良し文庫は除菌剤を噴霧後、天日干しをしています。

・回収した廃品は除菌剤を噴霧後3～4日後より使用し、家庭への持ち帰りはなしにしています。※廃材ではない制作物は持ち帰ります。

・貸し出しした物(服・上靴等)は洗濯のうえ返却していただいておりますが、改めて天日干しをしてからお貸しするようにしています。
※幼児のみならず園を利用する全ての方の健康を守れるように除菌・清掃を徹底しておりますので**降園時間以降(園庭開放の時間帯を含む)園内への立ち入りはご遠慮ください。**

【欠席した場合は…】

・週末の荷物や配布物等は園でお預かりさせていただきます。保護者の方が直接受け取りにいらっしゃる場合はご連絡ください。保護者間での了承があればお友達にお預けします。(荷物受け取りは準備の都合上、**降園時間以降～16時30分頃を目安に**ご来園ください。前日までに欠席のお知らせをいただいた場合のみ保育時間内の受け取りも可能です。なお、ご事情で週末欠席される際、前もってお子様が週末の荷物の持ち帰りを希望される場合は事前に担任まで必ずメモでお知らせください。
・新型コロナウイルスに感染した場合だけでなく、感染に対する不安等を理由に欠席した場合も「新型コロナウイルス感染症(疑いを含む)に係る連絡票」に必要事項を記入のうえ担任に提出してください。
※出席停止扱いとなり、欠席にはなりません
※連絡票はホームページよりプリントアウトしてください
・集団生活の中で感染源を絶つためには、外からウイルスを持ち込まないことが重要といわれています。発熱・せき・鼻水・くしゃみ・下痢といった風邪の症状がある場合には登園しないようにご協力お願いいたします。同居のご家族に風邪症状が見られる場合も登園を控えていただくようお願い申しあげます。
※この場合も出席停止扱いとなりますので「新型コロナウイルス感染症(疑いを含む)に係る連絡票」を提出してください。

【マスクについて】

・熱中症予防の観点から、これからの時期は特に園児のマスクについては園庭では外しても良いことにしています。
※気温・湿度や暑さ指数(ＷＢＧＴ)を計測し熱中症予防に努め、こまめに水分補給をしています。
・室内での活動では、エアコンを適切に使用しながら、歌唱指導を含め、できる限り着用する様促しています。
※クラス内で感染症(ＲＳウイルス・インフルエンザ等)が流行している期間も同様に室内でのマスク着用を促しています。
・職員においては不織布マスクを義務化し、体調不良及び37.5°に限定せず、平熱より高い場合は勤務しておりません。

【換気について】

・保育室内は天候に関わらず窓を2ヶ所以上開け、空気の通り道ができるようにしています。（エアコン使用時も同様です）

【保育室について】

・基本的に机を出した状態にし、物理的に距離をとれるようにしています。
・水道前には待機用の線をひき、距離のとり方が分かるようにしています。
・個人ロッカーに目印をつけ、一斉活動の際には印毎に利用することで密を避けています。
※年少組は時期を見計らって行っていきます。

【弁当について】

・前年度より継続して食事の時間が短く済むよう、集中して食べられる（３０分程度）量に工夫してください。園では卓上シールドを取りつけて食事をしています。
・年中組・年長組の教師は、園児とは別の机に着席し卓上シールドを設置て同室で食べています。
※年少組は、手が必要な場面が多いため園児と同じ机に着席して食べる場合もあります。
※年中組・年長組の歯磨きは、水道周辺が密になることや飛沫が飛ぶことを懸念して、当面の間見合わせます。
※飛沫感染を防ぐため「黙食」が推奨されていますが、園児に徹底するのは難しく、上記のように対策をとっています。

【その他】

園生活以外まで園が立ち入るつもりはございませんが、感染症予防の観点から危惧しておりますので見解を述べさせていただきます。
・公園の利用について…
幼稚園周辺の公園には、区役所からのお願いとして『集団での利用や多くの方が集まり飲食するなど、人が密集・密接するような利用はお控えください』という表示がされていますね。（道路公園センターに問い合わせたところ市内全ての公園が対象とのことでした）
園庭開放が学年毎のため該当日以外はお友達と誘い合って利用することもあると思います。
一旦帰宅して、昼食をとってから遊びに行くことが理想ですが、それが難しい場合「飲食の時は家族単位で」を心掛けてください。

今後「まん延防止重点措置」及び「緊急事態宣言」が神奈川県に発出された際は改正する場合があります。